

- 問1 アメリカ合衆国の産業発展について述べた文章において、北緯三十七度以南の地域で一九七〇年代から先端技術産業や航空宇宙産業が発達した背景を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2024年 山口県公立入試 類似）
1. 五大湖周辺の石炭や鉄鉱石を資源とした重工業が再編されたため。
 2. 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため。
 3. 大西洋側の港町からヨーロッパへ製品を輸出するのに便利だったため。
 4. 冷涼な気候が、精密機器の過熱を防ぐための工場立地に最適だったため。
- 問2 北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の接合部に位置し、大西洋側のカリブ海と太平洋を結ぶことで、世界の海上交通において重要な役割を果たしている運河はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）
1. セントローレンス海路
 2. パナマ運河
 3. スエズ運河
 4. キール運河
- 問3 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する、温暖な気候に恵まれた地域を何と呼びますか。この地域は1970年代以降、航空宇宙産業やハイテク産業などの高度な技術を要する産業が急速に発展しました。（2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. サンベルト
 2. ラテンアメリカ
 3. スノーベルト
 4. シリコンバレー
- 問4 アメリカ合衆国の農業は「企業の農業」と呼ばれます。統計上、日本と比べて一人あたりの耕地面積が極めて広く、穀物生産量が多いというデータから読み取れる、この農業形態の経済的な特徴として正しいものはどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）
1. 高度に機械化された大規模経営により、国際競争力のある安い価格での大量生産が可能となっている。
 2. 多種多様な野菜や果物を少量ずつ生産することで、消費者の細かいニーズに応える直販を主流としている。
 3. 家族経営を中心とした小規模な農家が多いため、政府による手厚い価格保護が不可欠となっている。
 4. 労働力を安く確保するために、機械化をあえて制限し、周辺国からの季節労働者に依存している。
- 問5 アメリカ合衆国の北緯37度以南の地域では、温暖な気候や広大な土地、豊富な労働力を背景に、電子工業や航空宇宙産業などの新しい産業が急速に発展しました。この地域の呼称として正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. スノーベルト
 2. シリコンバレー
 3. サンベルト
 4. 経済特区
- 問6 国土面積が約27万km²、排他的経済水域が約483万km²であるニュージーランドの統計と比較したとき、約983万km²という世界有数の広大な国土面積を持ち、かつ、それと同時に世界トップクラスの広さを持つ排他的経済水域を併せ持っている国を次の中から選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）
1. ブラジル
 2. 日本
 3. イタリア
 4. アメリカ合衆国
- 問7 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ南部に位置し、半導体やソフトウェアなどの情報通信技術（ICT）関連企業が高度に集積している地域を何と呼びますか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
1. シリコンアイランド
 2. サンベルト
 3. デトロイト
 4. シリコンバレー
- 問8 世界を4つの地域に分けて統計を比較した際、土地の面積は4地域中で2番目に広く、人口は2番目に少ないものの、国内総生産（GDP）が他を圧倒して最も高い数値を示している地域はどこか、次の中から選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）
1. 北アメリカ州
 2. ヨーロッパ州
 3. アジア州
 4. 南アメリカ州
- 問9 東京を中心として、東京からの距離と方位が正しく表されている地図において、日本から見て北東の方角に位置する広大な面積を持つ国があります。この国は北アメリカ大陸の北部に位置し、鉄鉱石や天然ガスなどの地下資源が豊富ですが、北部の多くは寒冷な気候のため居住に適した地域が限られています。この国の名称として正しいものを選びなさい。（2016年 愛知県公立入試 類似）
1. ニュージーランド
 2. カナダ
 3. 南アフリカ
 4. エジプト
- 問10 北米における多国籍企業の活動と、メキシコの工業化の背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2015年 岐阜県公立入試 類似）
1. ブラジルなどの南米諸国との経済統合を優先するため、アメリカ合衆国の企業はメキシコから工場を撤退させている。
 2. メキシコはカナダと国境を接しているため、北米全域への製品供給が容易であることから、多くの工場が集まっている。
 3. 自由貿易協定による関税の撤廃や軽減を活用し、アメリカ合衆国の企業が安価な労働力を求めてメキシコへ工場を移した。
 4. メキシコ政府が労働者の賃金をアメリカ合衆国の水準まで引き上げたことで、技術力の高い多国籍企業がさらに増加した。
- 問11 アメリカ合衆国の人口構成において、カリフォルニア州、アリゾナ州、テキサス州といったメキシコと国境を接する南西部の州で、人口の10%以上を占めている、スペイン語を話す中南米からの移住者やその子孫を何と呼びますか。（2017年 大分県公立入試 類似）
1. 日系アメリカ人
 2. アフリカ系アメリカ人
 3. ヒスパニック
 4. イヌイット
- 問12 世界の農産物の流通において、アメリカ合衆国はとうもろこしの生産量で世界第1位を占めています。また、世界全体の輸出量における国別割合を示した統計においても、アメリカ合衆国は世界最大のシェアを誇っています。このようなアメリカ合衆国の農業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）
1. 広大な土地で大型機械を利用した大規模な農業を行い、自国での消費だけでなく世界各地へ農産物を供給する商業的な農業を展開している。
 2. 生産されたとうもろこしの大部分は国内の家畜の飼料やバイオ燃料として消費されるため、輸出量が占める世界シェアは年々低下している。
 3. 家族経営を中心とした小規模な農地で、単位面積あたりの収穫量を高める労働集約的な農業を行い、高品質な作物のみを輸出している。
 4. アジア州やヨーロッパ州からの輸入農産物に対抗するため、政府が輸出を厳しく制限して国内市場の保護を最優先している。
- 問13 2015年のアメリカ合衆国と日本・中国の貿易関係について述べた文として、統計上の事実と一致するものはどれですか。なお、同年における日本からアメリカへの輸出額は約1343億ドル、アメリカから日本への輸出額は約640億ドルであり、中国からアメリカへの輸出額は約4841億ドル、アメリカから中国への輸出額は約1167億ドルであったものとします。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
1. アメリカと中国の貿易額の差よりも、アメリカと日本の貿易額の差の方が大きい。
 2. アメリカから中国への輸出額は、日本からアメリカへの輸出額を上回っている。
 3. アメリカは、日本と中国の両国に対して貿易赤字の状態にある。
 4. アメリカは、日本に対しては貿易黒字だが、中国に対しては貿易赤字である。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため。	サンベルトへの産業移転は、雪の多い北東部「フロストベルト」に比べて、暖房費が抑えられる温暖な気候、新しい工場を建てるための広大な用地、そして比較的安価な労働力が揃っていたことが大きな要因です。また、政府による軍事・宇宙関連の投資がこの地域に集中したことも、先端産業の発展を後押ししました。
問2	答え 2 パナマ運河	この運河は1914年に完成し、大西洋と太平洋を接続しています。これにより、船舶は南アメリカ大陸の南端を迂回することなく両大洋を行き来できるようになりました。誤答のスエズ運河はエジプトにあり、地中海と紅海を結ぶものです。
問3	答え 1 サンベルト	アメリカ合衆国の北緯37度線より南の地域は、冬でも温暖で過ごしやすい気候が特徴です。かつては農業が中心でしたが、1970年代以降、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が次々と進出し、人口の流入も顕著になりました。これに対し、五大湖周辺などの旧来の工業地帯はスノーベルトと呼ばれます。
問4	答え 1 高度に機械化された大規模経営により、国際競争力のある安い価格での大量生産が可能となっている。	アメリカの企業の農業は、大規模な土地に多額の資本（機械や化学肥料、かんがい設備）を投入することで、農産物一単位あたりの生産コストを低く抑えています。このため、生産された小麦やトウモロコシなどの穀物は国際市場で非常に強い価格競争力を持ち、「世界の食糧庫」としての役割を果たす要因となっています。
問5	答え 3 サンベルト	北緯37度以南の地域は、日照時間が長いことから「太陽の帯」を意味するサンベルトと呼ばれます。1970年代以降、従来の北東部を中心とした重工業に代わり、この地域で先端技術産業（ハイテク産業）が大きく成長しました。なお、シリコンバレーはカリフォルニア州にある先端技術産業の集積地を指す特定の地名であり、地域全体の呼称ではありません。
問6	答え 4 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、ロシアやカナダに次ぐ広大な国土面積（約983万km ² ）を持つとともに、太平洋・大西洋・北極海という複数の海洋に面し、さらにハワイ諸島などの離島を多く所有しているため、排他的経済水域も極めて広大になります。ブラジルも広大な国土を持ちますが、アメリカ合衆国と比較すると排他的経済水域の規模は小さくなります。また、日本やニュージーランドは国土面積に比べて排他的経済水域の割合が非常に大きいという特徴がありますが、国土面積そのものはアメリカ合衆国に遠く及びません。
問7	答え 4 シリコンバレー	北アメリカ大陸の西海岸に位置するこの地域は、近隣の大学や研究機関との密接な連携を背景に発展しました。世界的なIT企業が数多く本拠地を置いており、現代の情報通信技術（ICT）産業を牽引する中心地となっています。
問8	答え 1 北アメリカ州	北アメリカ州は、広大な領土を持つ一方で人口密度はアジア州などと比べて低いという特徴があります。しかし、高度な技術開発や豊かな資源、大規模な産業背景により、地域全体の経済規模を示す国内総生産（GDP）は世界最高水準に達しています。
問9	答え 2 カナダ	カナダはロシアに次いで世界で2番目に広い国土面積を持ちますが、高緯度に位置するため北部の大部分は寒冷な気候（亜寒帯・ツンドラ気候）に属しており、人口の多くは比較的温暖なアメリカ合衆国との国境付近に集中しています。鉄鉱石、石油、天然ガス、ウランなどの鉱産資源が豊富で、それらを世界各国へ輸出する資源大国としての側面も持っています。
問10	答え 3 自由貿易協定による関税の撤廃や軽減を活用し、アメリカ合衆国の企業が安価な労働力を求めてメキシコへ工場を移した。	アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの三カ国間では、自由貿易協定（旧NAFTAや現在のUSMCA）によって関税が原則としてかかりません。これに加えて、メキシコの賃金がアメリカ合衆国に比べて安いという条件が揃ったことで、多くの多国籍企業が生産拠点をメキシコへ移転させ、そこで生産した製品を再びアメリカ合衆国などへ輸出する仕組みが定着しました。
問11	答え 3 ヒスパニック	アメリカ合衆国では、メキシコなどの中南米諸国から移住したスペイン語を話す人々をヒスパニックと呼びます。彼らは地理的に近いアメリカ南西部の州に多く居住しており、近年、その人口は急速に増加して、アメリカにおける最大規模のマイノリティ（少数派グループ）となっています。
問12	答え 1 広大な土地で大型機械を利用した大規模な農業を行い、自国での消費だけでなく世界各地へ農産物を供給する商業的な農業を展開している。	アメリカ合衆国は、広大な農地に大型の農業機械を導入する効率的な農業を行っています。特に「コーンベルト」と呼ばれる地域を中心に生産されるとうもろこしは、世界最大の生産量を誇るだけでなく、世界市場における輸出量でも極めて重要な地位を占めており、世界の人々の食生活や産業を支える「世界の食糧庫」としての役割を果たしています。
問13	答え 3 アメリカは、日本と中国の両国に対して貿易赤字の状態にある。	提示された数値を確認すると、アメリカは日本に対しても（輸出640億ドルに対し輸入1343億ドル）、中国に対しても（輸出1167億ドルに対し輸入4841億ドル）、輸出額より輸入額の方が大きくなっています。この状態は両国に対して「貿易赤字」であることを示しており、特に中国との間では、輸入額が輸出額の約4倍に達するほどの極めて大きな赤字が生じていることがわかります。

- 問1 カナダの産業構造の特徴について、人口密度の低さと関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 寒冷な気候により土地の利用が制限されているため、人口が集中する都市部での自動車や機械類の製造のみが主要な産業となっている。
 2. 広大な国土に対して人口密度が極めて低いため、少ない労働力で効率的に生産を行う、大規模な機械化による穀物生産が行われている。
 3. 人口密度が低く国内の労働力が不足しているため、農業はほとんど行われず、輸出のすべてを燃料や鉱物資源に依存している。
 4. 広大な土地を利用した羊の放牧が産業の中心であり、羊毛の輸出額が燃料や自動車の輸出額を大きく上回っている。
- 問2 アメリカ合衆国の農業統計において、ある農産物の生産量が126万トンに達し、他を圧倒する数値を示している地域があります。この農産物の名称と、栽培が盛んな地域に共通する自然条件の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. 小麦 — 冷涼な気候
 2. 綿花 — 温暖な気候
 3. 牧草 — 夏の乾燥した気候
 4. とうもろこし — 降水量の少ない気候
- 問3 北アメリカ大陸では、広大な国土の中で年降水量や気温などの自然環境の違いを利用し、それぞれの地域に最も適した農作物を栽培する農業が行われています。このような、環境に応じた農業地域の分化を何と呼びますか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
1. 企業的農業
 2. 穀物メジャー
 3. 等高線耕作
 4. 適地適作
- 問4 2018年の統計において日本への輸出額が約9兆円に達し、輸出品目の内訳として機械類が約28パーセント、航空機類が約5パーセント、医薬品が約5パーセントを占めている国はどこですか。その国の特徴をふまえて選びなさい。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 中華人民共和国
 2. インドネシア
 3. アメリカ合衆国
 4. サウジアラビア
- 問5 シリコンバレーにおいて、情報通信技術（ICT）産業が高度に集積している背景や理由として、適切なものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 連邦政府が、この地域を重化学工業の拠点として大規模な国営工場を建設したため。
 2. 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。
 3. メキシコ国境に近く、工場で働くための安価な労働力を大量に確保できるため。
 4. 内陸部に産出される鉄鉱石や石炭を、水上交通を利用して安く大量に運搬できるため。
- 問6 アメリカ合衆国の貿易収支は、長年にわたり巨額の貿易赤字が続いていることで知られています。この貿易収支の状況に関する説明として、最も適切なものはどれか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. ドル安政策を継続しているため、海外からの輸入価格が高騰し、輸入額が輸出額を上回っている。
 2. 旺盛な個人消費を背景に、中国や日本などから自動車や電化製品などの工業製品を大量に輸入している。
 3. 国内の農業保護を目的として、農産物の輸出を厳しく制限しているために輸入超過となっている。
 4. シェールガスの開発が進んだことで、エネルギー資源の輸入額が輸出額を大幅に上回るようになった。
- 問7 北アメリカ大陸の中部に位置する穀物地帯の気候について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。なお、この地域の統計資料によると、年平均気温は約10度で、1月には氷点下まで下がる一方、7月や8月には25度近くまで上昇し、年間降水量は約930mmで、月ごとの降水量に大きな差は見られません。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 一年を通じて気温が高く降水量も非常に多いため、熱帯雨林が広がり、天然ゴムの採取が行われている
 2. 夏季に降水量が極端に少なく乾燥するため、灌漑設備を利用した地中海式農業が発展している
 3. 年間の大部分が氷点下であり、樹木が育たないため、トナカイなどの遊牧が主な産業となっている
 4. 冬の寒さが厳しく年間の気温差が大きいが、年間を通じて一定の降水量があるため、大規模な農業に適している
- 問8 北アメリカ大陸の東西方向の地形の特徴を示した文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 西側から東側に向かって標高が一貫して高くなり、東端に最も高い山脈が存在する。
 2. 中央部に最も標高の高い山脈が存在し、東西の沿岸部はどちらも低地となっている。
 3. 西側に標高の高いロッキー山脈があり、中央部に平原、東側に標高の低いアパラチア山脈が広がる。
 4. 東側に標高の高いロッキー山脈があり、中央部に盆地、西側に標高の低いアパラチア山脈が広がる。
- 問9 主要な農作物の統計において、中国の小麦の生産量は約1億2193万tで輸出量は約56万tであるのに対し、アメリカ合衆国の小麦の生産量は約5797万tで輸出量は約3469万tとなっています。このデータから読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 生産量・輸出量ともに中国を大きく上回っており、国内自給に特化している。
 2. 中国よりも生産量が多く、輸出量も世界最大である。
 3. 国内での消費量が多いため、生産量に占める輸出量の割合は中国よりも低い。
 4. 中国よりも生産量は少ないが、生産量に対する輸出量の割合が非常に高い。
- 問10 アメリカ合衆国、ロシア、インドネシア、ナイジェリアの4か国の統計数値を比較した際、アメリカ合衆国は発電量および二酸化炭素排出量の両方において、他の3か国を大きく引き離して最大となっています。この状況を説明した文として正しいものを次から選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. ナイジェリアは人口爆発の影響により、一人当たりの二酸化炭素排出量がアメリカ合衆国の数値を既に上回っている。
 2. インドネシアは石炭の輸出量が多いため、国内での発電量に関わらず、二酸化炭素排出量がアメリカ合衆国と同水準になっている。
 3. ロシアは暖房などの熱エネルギー利用が中心であるため、発電量よりも二酸化炭素排出量の数値が突出する傾向にある。
 4. アメリカ合衆国は産業や家庭でのエネルギー消費量が極めて多く、火力発電への依存も続いているため、発電量に比例して二酸化炭素排出量も多い。
- 問11 東京を中心として、東京からの距離と方位が正しく表されている地図において、日本から見て北東の方角に位置する広大な面積を持つ国があります。この国は北アメリカ大陸の北部に位置し、鉄鉱石や天然ガスなどの地下資源が豊富ですが、北部の多くは寒冷な気候のため居住に適した地域が限られています。この国の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. ニューゼaland
 2. 南アフリカ
 3. カナダ
 4. エジプト
- 問12 北アメリカ大陸の太平洋沿岸、北緯30度付近に位置する都市について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この都市の気候統計では、1年の中で7月頃に気温のピークを迎えますが、その時期の降水量は極端に少なくなるという特徴があります。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 地中海性気候に属しているが、ロサンゼルスより北方に位置し、ICT産業が盛んなサンフランシスコ
 2. 地中海性気候に属しており、郊外のハリウッドを中心に映画産業が発展したロサンゼルス
 3. 西岸海洋性気候に属しており、カナダ国境に近い高緯度にある航空機産業の街シアトル
 4. 温暖湿潤気候に属しており、大西洋沿岸の政治・経済の拠点となっているニューヨーク

答え合わせ・解説

問1	答え 2 広大な国土に対して人口密度が極めて低い ため、少ない労働力で効率的に生産を行う、大規模な機械化による穀物生産が行われている。	カナダは広大な国土を持ちますが、1平方キロメートルあたりの人口密度は約4人と非常に低く、農業においては限られた労働力で広大な土地を管理するために、大型機械を導入した大規模農業が発達しました。その結果、4,600万トンを超えるような大量の穀物を生産することが可能になっています。また、資源大国として燃料の輸出が最大である一方、高度な工業力も持ち合わせており、機械類や自動車も主要な輸出項目となっています。
問2	答え 2 綿花 ― 温暖な気候	アメリカ合衆国の南東部から南部にかけての地域は、温暖な気候に恵まれていることから、古くから綿花の栽培が盛んに行われてきました。この地域は「コットンベルト（綿花地帯）」と呼ばれ、統計資料においても綿花の生産量が突出して多いことが特徴です。他の選択肢にある小麦は主に冷涼な中西部、酪農のための牧草などは北東部の冷涼な地域で多く見られます。
問3	答え 4 適地適作	アメリカ合衆国やカナダでは、年降水量500mmや1000mmのライン、および気温の変化に応じて、小麦、とうもろこし、綿花、酪農といった農業地域が明確に分かれています。このように自然の条件を最大限に生かして効率的に生産を行う仕組みを「適地適作」といいます。企業の農業は、大規模な資本を投じて機械化された農業の経営形態を指す言葉であり、仕組みそのものを指す適地適作とは区別されます。
問4	答え 3 アメリカ合衆国	日本への輸出品目の上位に機械類、航空機類、医薬品といった高度な知識や技術が必要とする製品が並んでいる点は、世界有数の先進工業国であるアメリカ合衆国の貿易構造の大きな特徴です。中国は衣類などの労働集約型の商品、サウジアラビアは原油、インドネシアは石炭や液化天然ガスなどの資源が上位にくるため、この統計には当てはまりません。
問5	答え 2 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。	ICT産業のような知識集約型産業では、最新の技術革新や高度な専門知識を持つ人材が不可欠です。シリコンバレーはスタンフォード大学などの有力な大学が近隣にあり、産学連携を通じて新しい技術やベンチャー企業が次々と生まれる仕組みが整っていることが発展の大きな要因です。
問6	答え 2 旺盛な個人消費を背景に、中国や日本などから自動車や電化製品などの工業製品を大量に輸入している。	アメリカ合衆国は、世界最大の経済規模と高い消費水準を持っており、アジアやヨーロッパから多種多様な工業製品を輸入しています。これにより、輸出額を輸入額が大きく上回る貿易赤字が常態化しており、これが他国との貿易摩擦の原因になることもあります。
問7	答え 4 冬の寒さが厳しく年間の気温差が大きい が、年間を通じて一定の降水量があるため、大規模な農業に適している	北アメリカ大陸の中部は、温帯や冷帯（亜寒帯）に属し、夏と冬の気温差が大きい大陸性の気候を示します。降水量が年間を通じて平均的であることは、小麦やトウモロコシなどの穀物を大規模に栽培する上で有利な条件となっており、世界的な穀物地帯を形成する背景となっています。
問8	答え 3 西側に標高の高いロッキー山脈があり、中央部に平原、東側に標高の低いアパラチア山脈が広がる。	北アメリカ大陸の地形は、西部に険しく高いロッキー山脈が存在し、中央部には広大な中央平原やプレーリーなどの平原が広がり、東部には比較的標高の低いならかなアパラチア山脈が位置しています。
問9	答え 4 中国よりも生産量は少ないが、生産量に対する輸出量の割合が非常に高い。	アメリカ合衆国の農業は、広大な土地を利用して大規模な機械化農業を行うことで、自国での消費を大きく上回る農産物を生産し、それを積極的に外国へ販売する「企業の穀物農業」が発達しているのが特徴です。一方、中国は人口が極めて多いため、小麦や米などの主要な作物の生産量そのものは世界トップクラスですが、そのほとんどが国内で消費されるため、輸出量や生産量に対する輸出の割合はアメリカ合衆国と比べて低くなります。
問10	答え 4 アメリカ合衆国は産業や家庭でのエネルギー消費量が極めて多く、火力発電への依存も続いているため、発電量に比例して二酸化炭素排出量も多い。	アメリカ合衆国の発電量は4兆kWhを超え、二酸化炭素排出量も50億tを上回るなど、提示された国々の中で圧倒的な規模となっています。これは高度な工業化と、豊かな生活水準を維持するための膨大なエネルギー消費が背景にあります。発電には依然として二酸化炭素を排出する化石燃料が多く使われているため、この2つの数値の間には強い正の相関が見られます。他の選択肢にあるような、産出量や人口だけの要因でこの差を説明することはできません。
問11	答え 3 カナダ	カナダはロシアに次いで世界で2番目に広い国土面積を持ちますが、高緯度に位置するため北部の大部分は寒冷な気候（亜寒帯・ツンドラ気候）に属しており、人口の多くは比較的温暖なアメリカ合衆国との国境付近に集中しています。鉄鉱石、石油、天然ガス、ウランなどの鉱産資源が豊富で、それらを世界各国へ輸出する資源大国としての側面も持っています。
問12	答え 2 地中海性気候に属しており、郊外のハリウッドを中心に映画産業が発展したロサンゼルス	北アメリカ西海岸の北緯30度付近には、夏に乾燥し冬に雨が降る「地中海性気候」が分布しています。ロサンゼルスはこの気候帯の代表的な都市であり、その晴天率の高さを活かして、かつて照明技術が未発達だった時代に野外撮影に適した環境を求めて映画産業が流入しました。その中心地となったのが郊外のハリウッドです。

- 問1 アメリカ合衆国から日本への輸出構造について、機械類や航空機類、医薬品といった品目が大きな割合を占めている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 広大な土地から産出される原油や天然ガスなど、エネルギー資源の輸出に経済を依存しているため。 | 2. 鉄鉱石や石炭などの末加工の鉱物資源を、日本の重化学工業向けに大量に供給しているため。 | 3. 豊富な労働力を背景とした、製造コストの安い衣類などの軽工業品の輸出を主としているため。 | 4. 高度な先端技術を背景とした、付加価値の高い工業製品の輸出に強みを持っているため。 |
|--|---|--|---|
- 問2 アメリカ合衆国の農業地域区分を示した資料において、トウモロコシの主な栽培地域が小麦の栽培地域よりも南東側の、年平均気温が高く年降水量が多い領域に位置している理由として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. トウモロコシの栽培には、小麦よりも温暖で湿潤な気候条件が適しているため。 | 2. トウモロコシ地帯は山岳地帯に位置しており、標高の影響で降水量が多くなるため。 | 3. トウモロコシは乾燥に強いため、降水量の少ない地域から優先的に栽培が広まったため。 | 4. 小麦は熱帯由来の作物であり、トウモロコシよりも高い気温を必要とするため。 |
|---|---|---|---|
- 問3 北アメリカ大陸の東西方向の地形の特徴を示した文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 西側から東側に向かって標高が一貫して高くなり、東端に最も高い山脈が存在する。 | 2. 東側に標高の高いロッキー山脈があり、中央部に盆地、西側に標高の低いアパラチア山脈が広がる。 | 3. 中央部に最も標高の高い山脈が存在し、東西の沿岸部はどちらも低地となっている。 | 4. 西側に標高の高いロッキー山脈があり、中央部に平原、東側に標高の低いアパラチア山脈が広がる。 |
|---|--|---|--|
- 問4 アメリカ合衆国の人口構成や社会の変化について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. ヨーロッパからの移民が大幅に減少したため、かつて広まっていたスペイン語はほとんど話されなくなり、英語のみが公用語となっている。 | 2. 南米諸国からの移住者が、自分たちの伝統的な狩猟文化をアメリカ全土に広めたことで、食料自給率が飛躍的に向上した。 | 3. メキシコなどの近隣諸国からスペイン語を話す移民が流入し、生活圏において英語とスペイン語が併記されるなどの文化的な影響が見られる。 | 4. 北極海沿岸に住む先住民が急増し、彼らが建設現場や農業の主役となったことで、スペイン語が公用語に近い扱いを受けている。 |
|--|--|---|---|
- 問5 アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の特徴や増加の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 17世紀にイギリスなどの北西ヨーロッパから自由を求めて移住してきた人々であり、英語を公用語として広めた。 | 2. 共通の言語としてスペイン語を使用し、メキシコやカリブ海諸国などの近隣地域からの移住者が大きな割合を占めている。 | 3. アフリカ大陸からかつて強制的に連れてこられた人々の子孫であり、南部の綿花地帯を中心に居住していた歴史を持つ。 | 4. カナダとの国境に近い北部の州に多く住んでおり、主にフランス語を公用語として用いる人々の総称である。 |
|---|--|---|--|
- 問6 アメリカ合衆国では、広大な国土の地形や気候などの自然環境に合わせて、その土地に最も適した農作物を集中的に栽培する農業が行われています。このような、生産効率を追求したアメリカ特有の農業方式を何と呼びますか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 適地適作 | 2. 焼畑農業 | 3. 近郊農業 | 4. 自給的農業 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問7 アメリカ合衆国の農業は、大型の機械や施設を導入した大規模な経営を特色としています。日本と比較した際のアメリカ合衆国の農業の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 1. 農業従事者一人当たりの耕地面積が非常に広く、穀物生産量も多い。 | 2. 山がちな地形を利用して、小規模な段々畑での生産が中心となっている。 | 3. 単位面積当たりの収穫量を増やすため、狭い土地に多くの労働力を投入している。 | 4. 一戸当たりの耕地面積は狭いが、高度なバイオテクノロジーにより収穫回数を増やしている。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|---|
- 問8 北アメリカ自由貿易協定（USMCA）などを通じて経済的結びつきが強いアメリカ、カナダ、メキシコの3か国において、メキシコからアメリカへの移民流入が突出している背景として、適切な説明はどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. アメリカの賃金が1時間あたり約29ドルであるのに対し、メキシコは約2.7ドルと大きな賃金格差があるため、高い賃金を求めて人口が移動している。 | 2. メキシコの賃金水準が北アメリカの中で最も高く推移しているため、アメリカの企業が安価な労働力を求めてメキシコ人を雇い入れている。 | 3. カナダの失業率が5～6%台で推移しており他の2か国より高いため、メキシコからの労働者が雇用を求めてカナダを避けてアメリカへ向かっている。 | 4. アメリカの失業率が上昇し続けて労働力が不足しているため、メキシコ政府が国策としてアメリカへの労働移動を推奨している。 |
|---|--|---|---|
- 問9 アメリカ合衆国の人口構成を分析した資料によると、特定の州において「ヒスパニック系」と呼ばれる人々の割合が20%を超えています。この人々の背景や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。 | 2. ヨーロッパからの初期の移民の子孫であり、五大湖周辺の工業地帯を支えてきた。 | 3. アフリカをルーツに持つ人々であり、歴史的に南東部の農業地帯に定住している。 | 4. アジア諸国からの移住者であり、主に西海岸の都市部のIT産業に従事している。 |
|--|--|--|--|
- 問10 ある国における貿易の統計を確認すると、輸出相手国の第1位がカナダ、第2位がメキシコ、第3位が中国となっています。また、輸入についても中国、カナダ、メキシコ、日本が上位を占めています。輸出総額が約1兆4800億ドル、輸入総額が約2兆2600億ドルという世界最大級の貿易規模を持つこの国はどこですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------|------------|---------|
| 1. オーストラリア | 2. ドイツ | 3. アメリカ合衆国 | 4. ブラジル |
|------------|--------|------------|---------|
- 問11 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ南部に位置し、半導体やソフトウェアなどの情報通信技術（ICT）関連企業が高度に集積している地域を何と呼びますか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|--------------|----------|
| 1. サンベルト | 2. シリコンバレー | 3. シリコンアイランド | 4. デトロイト |
|----------|------------|--------------|----------|
- 問12 アメリカ合衆国のメキシコ湾岸から南東部にかけての地域では、夏から秋にかけて自然災害への対策が重要となります。この地域で発生する気象現象とその影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 北極圏からの冷たい気団が南下することで、急激な気温低下と記録的な大雪に見舞われる。 | 2. 西部の山脈から吹き下ろす乾燥した強風により、大規模な森林火災が広範囲に発生する。 | 3. カリブ海方面から北上する熱帯低気圧により、暴風や高潮などの深刻な風水害がもたらされる。 | 4. 内陸部の低気圧に向かって湿った空気が流れ込み、数週間にわたる長雨が続く。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 高度な先端技術を背景とした、付加価値の高い工業製品の輸出に強みを持っているため。	アメリカ合衆国は、莫大な研究開発費を投じた航空機や医薬品、精密な機械類など、他国には代替しにくい「付加価値の高い」製品を輸出することで、高い利益を上げる構造を持っています。低賃金を武器にした繊維製品などは発展途上国が、鉱物資源やエネルギーは資源国が中心となるため、工業化の進んだアメリカの背景とは異なります。
問2	答え 1 トウモロコシの栽培には、小麦よりも温暖で湿潤な気候条件が適しているため。	アメリカ合衆国の農業は、自然環境に応じた合理的な生産体制をとっています。トウモロコシは小麦と比較すると、夏季の気温の高さと一定以上の降水量を必要とする作物です。そのため、年平均気温の等温線や年降水量の境界線で見ると、トウモロコシ地帯は小麦地帯よりも低緯度（南側）かつ、大西洋やメキシコ湾からの湿った空気の影響を受けやすい東側の領域に形成されています。
問3	答え 4 西側に標高の高いロッキー山脈があり、中央部に平原、東側に標高の低いアパラチア山脈が広がる。	北アメリカ大陸の地形は、西部に険しく高いロッキー山脈が存在し、中央部には広大な中央平原やプレーリーなどの平原が広がり、東部には比較的標高の低いなだらかなアパラチア山脈が位置しています。
問4	答え 3 メキシコなどの近隣諸国からスペイン語を話す移民が流入し、生活圏において英語とスペイン語が併記されるなどの文化的な影響が見られる。	アメリカ合衆国ではヒスパニックと呼ばれる人々が増加したことで、看板や放送、商品パッケージなどに英語とスペイン語の両方が表記されるケースが増えるなど、多文化共生の一側面が強く表れています。彼らは単純労働だけでなく幅広い産業に従事しており、アメリカの経済・社会に不可欠な存在となっています。
問5	答え 2 共通の言語としてスペイン語を使用し、メキシコやカリブ海諸国などの近隣地域からの移住者が大きな割合を占めている。	ヒスパニックはスペイン語を母国語とする中南米地域にルーツを持つ人々を指します。地理的に近いメキシコからの移民が特に多く、カリフォルニア州やテキサス州といった南部の州で大きなコミュニティを形成しています。彼らの増加に伴い、アメリカ国内の看板や放送、行政サービスにおいて、英語とスペイン語が併記されるケースが増えるなど、文化面でも多大な影響を与えています。
問6	答え 1 適地適作	アメリカ合衆国では、五大湖南側の比較的冷涼な地域での酪農や、中央平原でのトウモロコシ栽培など、自然条件を最大限に活用して特定の農産物を大規模に生産しています。これにより、広大な土地で高い生産性を実現しています。
問7	答え 1 農業従事者一人当たりの耕地面積が非常に広く、穀物生産量も多い。	アメリカ合衆国では広大な平原を利用し、航空機での種まきや大型機械による収穫が行われています。そのため、農家一人で管理できる土地（一人当たりの耕地面積）が日本とは比較にならないほど広く、その結果として国全体の穀物生産量も非常に大きくなっています。
問8	答え 1 アメリカの賃金が1時間あたり約29ドルであるのに対し、メキシコは約2.7ドルと大きな賃金格差があるため、高い賃金を求めて人口が移動している。	北アメリカでは、アメリカの時間当たり賃金が約29ドルであるのに対し、メキシコは約2.7ドルという極めて大きな賃金格差が存在します。この経済的な格差が、より高い所得を求めてメキシコからアメリカへと移動する膨大な数の移民を生む主因となっています。USMCA（旧NAFTA）による経済の統合が進み、モノの移動が活発化する一方で、こうした賃金格差に起因する労働移動は、アメリカにおける不法移民問題やメキシコの労働力流出といった社会課題とも深く結びついています。
問9	答え 1 メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。	ヒスパニック系は、メキシコやカリブ海諸国を含む中南米地域からの移住者、およびその子孫を指す呼称です。彼らはスペイン語を母国語とする傾向があり、地理的に近いメキシコ国境沿いの南部や西部の州（テキサス州やカリフォルニア州など）で、特に人口比率が高くなっています。近年のアメリカにおいて、最も人口増加が著しいグループの一つです。
問10	答え 3 アメリカ合衆国	北米自由貿易協定（NAFTA）やその後のUSMCAの影響もあり、陸続きの隣国であるカナダやメキシコとの経済的結びつきが非常に強いのが特徴です。世界最大の経済大国として、アジアの中国や日本、ヨーロッパのドイツやイギリスなど、世界中の国々と膨大な額の取引を行っています。
問11	答え 2 シリコンバレー	北アメリカ大陸の西海岸に位置するこの地域は、近隣の大学や研究機関との密接な連携を背景に発展しました。世界的なIT企業が数多く本拠地を置いており、現代の情報通信技術（ICT）産業を牽引する中心地となっています。
問12	答え 3 カリブ海方面から北上する熱帯低気圧により、暴風や高潮などの深刻な風水害がもたらされる。	アメリカ合衆国の南東部やメキシコ湾岸は、熱帯低気圧であるハリケーンの通り道にあたります。ハリケーンは非常に強い風と雨を伴って上陸するため、沿岸部を中心に高潮や浸水、建物の損壊といった大きな風水害をもたらすことが特徴です。他の選択肢にある森林火災は主に西部で見られる現象であり、寒波による大雪は主に北部や内陸部の特徴です。

- 問1 1855年に開通し、大西洋と太平洋の二つの大洋をつなぐ物流の要として機能した北アメリカの鉄道について、20世紀初頭にその貿易上の役割が大きく低下した理由と、現在の主な活用方法として適切な説明はどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. オーストラリア連邦鉄道の成功により、羊毛輸送の拠点が南半球に移ったため、現在は軍事的な補給路として活用されている。 | 2. 1914年にパナマ運河が開通し、船舶による直接航行が可能になったため、現在は歴史的価値を生かした観光資源として活用されている。 | 3. スエズ運河の開通によって欧州からの航路が短縮されたため、現在は主に近隣諸国の通勤路線として活用されている。 | 4. シベリア鉄道の全通により、ユーラシア大陸を経由する輸送が主流となったため、現在は大部分が貨物専用の廃線となっている。 |
|--|--|--|---|
- 問2 アメリカ合衆国の中西部に広がるトウモロコシ地帯（コーンベルト）の気候的特徴について、より北西側に位置する小麦の栽培地域と比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温は高いが、年降水量は少ない。 | 2. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が低く、年降水量は多い。 | 3. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が高く、年降水量も多い。 | 4. 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が低く、年降水量も少ない。 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
- 問3 北緯40度の地点で、アメリカ合衆国の東海岸に位置するニューヨークやワシントンD.C.付近を通過し、この地域の標準時を定める基準となっている経線（標準時子午線）はどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 西経75度 | 2. 東経75度 | 3. 東経135度 | 4. 西経135度 |
|----------|----------|-----------|-----------|
- 問4 アメリカ合衆国と日本の農業を比較した際、アメリカの農業就業者1人当たりの穀物収穫量が日本を大きく上回っている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|---|
| 1. 二毛作や二期作を組み合わせることで、年間を通じて収穫回数を増やしているため。 | 2. 棚田などの傾斜地を有効に活用し、土地面積当たりの収穫量を最大化しているため。 | 3. 広大な土地で大型機械を効率的に使用する大規模農業が行われているため。 | 4. 農業従事者の人口が日本よりも大幅に少なく、1人あたりの作業負担が分散されているため。 |
|---|---|---------------------------------------|---|
- 問5 20世紀のデトロイトにおいて、自動車の製造コストを大幅に下げ、大衆への普及を可能にした生産体制の仕組みを何と呼びますか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|------------------|---------------------|--------------------------|
| 1. 最新のAIを用いた完全自動化生産方式 | 2. 流れ作業による大量生産方式 | 3. 熟練工による手作業の受注生産方式 | 4. 部品を外部から調達しない自給自足型生産方式 |
|-----------------------|------------------|---------------------|--------------------------|
- 問6 アメリカ合衆国のデトロイトが、自動車産業の拠点として発展した地理的な背景を説明した文として、最も適切なものを選択してください。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 五大湖の水運などを利用して、原料となる鉄鋼などを確保しやすい環境にあったため | 2. 周辺に広大な綿花地帯が広がっており、タイヤの原料となる天然ゴムの生産が盛んだったため | 3. メキシコとの国境に近いサンベルトに位置し、安価な労働力を大量に確保できたため | 4. 太平洋に面しており、日本などのアジア諸国へ製品を輸出するのに最も適した港町だったため |
|---|---|---|---|
- 問7 アメリカ合衆国の地域別工業生産額の変化を示す資料において、近年その割合を大きく伸ばしている太平洋岸地域。その中心の一つであるサンフランシスコ近郊に位置し、半導体やソフトウェアなどの先端技術産業が高度に集積している地域を何と呼びますか。 (2022年 鳥根県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|-----------|----------|
| 1. サンベルト | 2. シリコンバレー | 3. ピッツバーグ | 4. デトロイト |
|----------|------------|-----------|----------|
- 問8 アメリカ合衆国の西経100度より西側に位置する広大な内陸地域において、小麦やトウモロコシの栽培ではなく、牛や羊を育てる農業が主に行われている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 五大湖周辺の大都市に近いため、鮮度が重要な生乳を出荷するのに適しているから | 2. 温暖で湿潤な気候を利用して、衣類などの原料となる繊維製品を大量生産するため | 3. 地中海性気候の影響を受け、夏季の乾燥を利用して果実栽培を行う必要があるため | 4. 降水量が少なく乾燥しており、灌漑施設のない広大な土地では作物の栽培が困難であるため |
|--|--|--|--|
- 問9 アメリカ合衆国の産業の変化と地域的特色について述べた文のうち、サンフランシスコ周辺に位置する「シリコンバレー」の説明として最も適切なものを選択してください。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 広大な土地を利用した企業的農業が盛んであり、バイオテクノロジーを用いた穀物の品種改良が行われている。 | 2. コンピュータや半導体に関連する企業や研究機関が集中しており、世界の先端技術産業をリードしている。 | 3. 五大湖周辺に位置し、かつては鉄鋼業や自動車産業で栄えたが、現在は施設の老朽化が課題となっている。 | 4. 北緯37度以南の温暖な地域に位置し、安価な労働力を背景に航空宇宙産業や石油化学工業が発展している。 |
|---|---|---|--|
- 問10 アメリカ合衆国の西経100度付近に位置するグレートプレーンズでは、年間降水量が約500mm程度と少ないため、大規模な灌漑農業が行われています。地下水をくみ上げ、自走式のスプリンクラーを中心軸の周りに回転させて散水する、上空から見ると円形の農場が広がる農業方式を何と呼びますか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------------|---------------|----------|
| 1. ポルデル | 2. センターピボット方式 | 3. ドライファームिंग | 4. 等高線耕作 |
|---------|---------------|---------------|----------|
- 問11 アメリカ合衆国における温室効果ガスの排出状況について、国民1人あたりの排出量が他の国々と比較して特に高い水準にある背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 人口密度が世界で最も高く、狭い土地に多くの工場や住宅が密集しているから | 2. 熱帯雨林の焼失による二酸化炭素の放出が、国内の排出量の半分以上を占めているから | 3. 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから | 4. 再生可能エネルギーの導入を一切行わず、すべての電力を石炭火力発電に頼っているから |
|--|--|---|---|
- 問12 北アメリカ大陸の中部に広がる、年平均気温が約10度で夏季と冬季の寒暖差が大きく、年間を通じて一定の降水量（約900mm程度）がある地域で行われている農業の特色について、背景を含めて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 偏西風の影響で一年中温暖な気候を活かし、都市向けの生鮮野菜を生産する近郊農業が中心となっている | 2. 広大な平原と適度な降水量を活かし、大型機械を用いた効率的な手法で小麦などを生産する「適地適作」が行われている | 3. 降水量が少なく乾燥しているため、センターピボットと呼ばれる散水装置を用いて、地下水を汲み上げながら綿花を栽培している | 4. 標高が高い山岳地帯であるため、涼しい気候を活かしてアルパカの放牧やジャガイモの原産地としての農業が行われている |
|--|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 1914年にパナマ運河が開通し、船舶による直接航行が可能になったため、現在は歴史的価値を生かした観光資源として活用されている。	北アメリカの大陸横断鉄道（またはそれに類する大洋をつなぐ鉄道）は、当初、大西洋と太平洋を陸路で結ぶ唯一の効率的な輸送手段として、19世紀半ばの貿易において極めて重要な役割を果たしました。しかし、1914年にパナマ運河が完成したことで、船舶が大陸を横断せずに二つの海を行き来できるようになったため、物流の主役を運河に譲ることとなりました。現在では、その歴史的な背景や壮大な景観を楽しむための観光資源として再評価され、利用されています。
問2	答え 3 小麦の栽培地域と比較して、年平均気温が高く、年降水量も多い。	アメリカ合衆国では、それぞれの地域の気候や土壌に合わせて特定の農作物を栽培する「適地適作」が行われています。トウモロコシは成長に一定の温度と十分な水分を必要とするため、より北西側の内陸部に位置し、冷涼で乾燥している小麦地帯（プレーリーなど）に比べて、南東側に位置し温暖で湿潤な環境にある地域で盛んに栽培されています。
問3	答え 1 西経75度	地球は24時間で360度回転するため、経度15度ごとに1時間の時差が生じます。アメリカ合衆国の東海岸に位置するニューヨークなどでは、西経75度の経線を標準時子午線として採用しています。なお、日本の標準時子午線は東経135度であり、これらの方角や度数の違いを正確に把握しておく必要があります。
問4	答え 3 広大な土地で大型機械を効率的に使用する大規模農業が行われているため。	アメリカ合衆国の農業は、1家族や1経営体あたりの耕地面積が日本に比べて格段に広く、大規模農業と呼ばれます。大型のトラクターやコンバイン、航空機による農薬散布などを活用することで、少ない労働力で膨大な量の穀物を生産できる仕組みが整っています。そのため、農業就業者1人当たりの収穫量は日本（1人当たり約9トン）に比べ、アメリカ（1人当たり約148トン）の方が圧倒的に多くなります。
問5	答え 2 流れ作業による大量生産方式	フォード社などが導入したこの方式は、作業を細分化してベルトコンベアで製品を移動させることで、短時間で効率的に同じ品質の製品を大量に作ることを可能にしました。この「大量生産・大量消費」の仕組みは、その後の世界の工業化のモデルとなりました。
問6	答え 1 五大湖の水運などを利用して、原料となる鉄鋼などを確保しやすい環境にあったため	デトロイトを含む五大湖周辺は、近隣で採掘される鉄鉱石や石炭を水運で結びつけることができたため、古くから鉄鋼業が発展していました。自動車の主原料である鉄を安価に安定して入手できたことが、この地で自動車産業が成長した大きな要因です。サンベルトは北緯37度以南の地域を指すため、デトロイトは含まれません。
問7	答え 2 シリコンバレー	アメリカの工業の中心は、かつての重厚長大産業が盛んだった五大湖周辺から、先端技術産業が成長した南部や西部の地域へと移行しました。サンフランシスコの南に広がるこの地域は、半導体の主原料である「シリコン」にちなんで命名され、世界的なICT（情報通信技術）企業の本拠地が数多く存在しています。
問8	答え 4 降水量が少なく乾燥しており、灌漑施設のない広大な土地では作物の栽培が困難であるため	北アメリカ大陸の西経100度付近は、年間降水量約500mmのラインとほぼ一致しています。これより西側は降水量が少なく乾燥した気候であるため、大規模な耕作には向きません。そのため、わずかに生える草を餌として家畜を飼育する形態が発達しました。選択肢にある「五大湖周辺」は酪農、「温暖湿潤な地域」は綿花栽培、「地中海性気候」は果物栽培の説明です。
問9	答え 2 コンピュータや半導体に関連する企業や研究機関が集中しており、世界の先端技術産業をリードしている。	シリコンバレーは、従来の重工業中心の産業構造から、知識集約型の先端技術産業（ICT産業）への転換を象徴する地域です。選択肢にある「北緯37度以南」の説明はサンベルト全体の特徴を指しており、五大湖周辺の説明はラストベルト（古くなった工業地帯）を指しています。シリコンバレーはサンベルトの一部に含まれることもありますが、特にICT産業の集積地としての個別の特徴を捉えることが重要です。
問10	答え 2 センターピボット方式	乾燥した地域で安定した収穫を得るために、地下水を水源として利用する工夫です。巨大な散水機が円を描くように動くため、農場が円形になるという特徴的な景観が生まれます。アメリカ合衆国の企業的な穀物農業を支える重要な技術の一つです。
問11	答え 3 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから	アメリカ合衆国ではモータリゼーションが進んでおり、広大な国土を移動するために自動車が必要不可欠な生活基盤となっています。また、大型の住宅における冷暖房の使用など、1人あたりのエネルギー消費量自体が他国より多いことが、高い温室効果ガス排出量に直結しています。中国やインドなどの新興国と比較しても、この1人あたりの消費の多さは顕著な課題となっています。
問12	答え 2 広大な平原と適度な降水量を活かし、大型機械を用いた効率的な手法で小麦などを生産する「適地適作」が行われている	この地域は「世界の食糧庫」とも呼ばれ、冷帯や温帯の気候区分にまたがっています。広大な土地と、年間を通じて極端な乾燥がない気候条件を背景に、それぞれの土地の気候や土壌に最も適した作物を栽培する「適地適作」が徹底されており、高度に機械化された大規模農業が展開されています。

- 問1 北アメリカ大陸の中央部において、西側の鋭く高い山脈であるロッキー山脈の東側に沿って広がる、広大な平原の名称を次の中から選んでください。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. セルバ 2. グレートプレーンズ 3. パンパ 4. ステップ
- 問2 北アメリカの乾燥地域で行われている「センターピット」を用いた農業について、その仕組みと特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 河川の氾濫を防ぐための堤防を築き、湿地帯の水を抜くことで肥沃な土地を確保する。 2. 地下水を水源としてくみ上げ、長いアーム状の装置で人工的に散水して農作物を栽培する。 3. 傾斜地の斜面を階段状に平らになり、雨水を効率よく利用して作物を栽培する。 4. 海や湖の一部を堤防で囲い、内部の水を排水して得られた土地を農地として利用する。
- 問3 アメリカ合衆国の発電構成の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 豊富な水資源と地形を利用した水力発電が、全体の過半数を占めている。 2. 総発電量は多いが、原子力発電の割合が約7割と極めて高い。 3. 総発電量が世界最大規模であり、火力発電が全体の約6割を占めている。 4. 環境保護政策の推進により、再生可能エネルギーの割合が5割を超えている。
- 問4 アメリカ合衆国の農業が、特定の農作物を大規模に生産し、高い収益を上げることができる理由の一つとして、「適地適作」という仕組みが挙げられます。この仕組みの説明として、その目的や内容を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 輸出を目的とせず、地域の住民が消費するために多様な品目を少量ずつ育てること 2. 肥料や機械を大量に投入し、自然条件に関わらず同じ作物を全国一律で育てること 3. 消費地である大都市に近い場所に農場を配置し、輸送コストを削減すること 4. 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること
- 問5 北アメリカ大陸の中央部に広がる広大な平原（中央平原）を北から南へと縦断するように流れ、最終的に大陸南側のメキシコ湾へと注ぐ、アメリカ合衆国で最大の流域面積を持つ河川を選んでください。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. アマゾン川 2. ライン川 3. ミシシッピ川 4. ドナウ川
- 問6 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ郊外に位置し、半導体や集積回路といった製品の製造・開発を軸に発展した、世界的な先端技術産業の集積地の呼称を選びなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. サンベルト 2. ラストベルト 3. シリコンバレー 4. コーンベルト
- 問7 アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトでは、近年どのような産業が発展していますか。その産業の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. ICT産業（情報通信技術産業）や航空宇宙産業 2. 石炭・鉄鉱石を原料とした鉄鋼業 3. 五大湖周辺の資源を利用した自動車産業 4. 水力を利用した繊維工業
- 問8 アメリカ合衆国の工業に関する記述として、北緯37度より南側の地域で先端技術産業が発展した背景や特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 広大な用地や安価な労働力が確保しやすく、航空機や宇宙産業などの先端技術産業が集積した。 2. 大西洋側の古い港湾都市を中心に、ヨーロッパ向けの繊維製品を生産する軽工業が発展した。 3. 冷涼な気候が電子部品の精密な加工に適していたため、内陸部の山岳地帯に工場が集中した。 4. 五大湖周辺の豊富な鉄鉱石と石炭を利用して、古くから重化学工業や自動車工業が発達した。
- 問9 メキシコの貿易構造と、その背景にある地理的・経済的な関係について述べた文として、最も適切なものはどれかを選びなさい。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 輸入において中国や日本、韓国などのアジア諸国が合計額でアメリカ合衆国を上回っており、アジアへの依存を強めている。 2. 輸出入ともに隣接するアメリカ合衆国が最大の貿易相手国であり、カナダや中南米のコロンビアとも活発に取引を行っている。 3. 中南米諸国との貿易を最優先しており、コロンビアやブラジルとの取引額が、アメリカ合衆国やカナダを上回っている。 4. 輸出先はアメリカ合衆国に集中しているが、輸入先はドイツを中心としたヨーロッパ連合（EU）諸国が過半数を占めている。
- 問10 北アメリカ大陸の東部に位置し、イギリス系住民とフランス系住民が移住してきた歴史的背景を持つ都市について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この都市は、英語とフランス語が公用語として道路標識などに併記されており、国の政治体制として立憲君主制を採用している国の首都です。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 内陸部の開発を目的として建設された、近代的な建築群で構成されるブラジルの首都ブラジリア 2. フランス文化圏とイギリス文化圏の境界に位置し、多文化社会を象徴するカナダの首都オタワ 3. イギリスの影響を受けつつ、シドニーとメルボルンの対立を避けるために選ばれたオーストラリアの首都キャンベラ 4. 三権分立を徹底するために新たに建設された、計画都市として知られるアメリカの首都ワシントンD.C.
- 問11 アメリカ合衆国のサンフランシスコ近郊に位置し、大学や研究機関との密接な連携によって高度な技術開発が行われている、世界最大のICT（情報通信技術）関連産業の集積地を何と呼びますか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
1. ピッツバーグ 2. ヒューストン 3. シリコンバレー 4. デトロイト
- 問12 北アメリカの五大湖周辺に位置する都市デトロイトは、時代とともにその産業構造を変化させてきました。18世紀にフランス人によって建設された当時の主な目的と、20世紀以降にこの都市が世界的な工業都市へと発展した背景にある仕組みを組み合わせたものとして、正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. フランス人による綿花栽培の拠点として建設され、20世紀に高度な電子部品を生産する半導体産業で発展した。 2. イギリス人による精密機械の拠点として建設され、20世紀に水力を利用した繊維工業で発展した。 3. フランス人による毛皮交易の拠点として建設され、20世紀に大量生産方式の導入による自動車工業で発展した。 4. スペイン人による銀の採掘拠点として建設され、20世紀に航空機を製造する宇宙産業で発展した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 グレートプレーンズ	北アメリカ大陸の地形は、西側に険しいロッキー山脈、中央部に広大な平原、東側になだらかなアパラチア山脈が配置されているのが特徴です。このうち、ロッキー山脈の東側に位置する半乾燥の広大な平原をグレートプレーンズと呼びます。ここでは大型機械を用いた大規模な小麦栽培や企業的な牧畜が行われています。
問2	答え 2 地下水を水源としてくみ上げ、長いアーム状の装置で人工的に散水して農作物を栽培する。	センターピボットは、地下水から農業用排水を確保し、人工的に農地に供給する「かんがい」の一種です。本来は降水量が少なく農業が困難な乾燥帯・半乾燥帯において、この技術を導入することで、広大な農地で円形の耕作地を形成し、トウモロコシなどの大規模生産を可能にしています。
問3	答え 3 総発電量が世界最大規模であり、火力発電が全体の約6割を占めている。	広大な国土と豊富な地下資源を持つアメリカでは、石炭や天然ガスをを用いた火力発電が主要な電源となっている。他の選択肢について、原子力発電の割合が極めて高いのはフランス、再生可能エネルギーの割合が高いのはドイツなどのヨーロッパ諸国、水力発電が過半数を占めるのはカナダやブラジルなどの特徴である。
問4	答え 4 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること	アメリカ合衆国の農業は、自然条件を無視して全ての場所で同じ物を作るのではなく、各地域の特性を活かして最も効率よく育つ作物を選んでいきます。この方法により、一地域で特定の作物を大規模に生産することが可能になり、世界の食糧庫と呼ばれるほどの高い生産性を実現しています。
問5	答え 3 ミシシッピ川	北アメリカ大陸の中央平原を流れるこの河川は、アメリカ合衆国の農業地帯を南北に貫く重要な水路です。その河口はメキシコ湾に位置しており、内陸部で生産されたトウモロコシや大豆などの農産物を輸送するための重要な交通路としても利用されています。
問6	答え 3 シリコンバレー	サンフランシスコの南側に位置するこの地域は、スタンフォード大学などの教育・研究機関と企業が密接に連携することで発展しました。半導体の主原料である「シリコン」にちなんでこの名がつけました。現在はICT産業を牽引する多くの世界的企業が本社を置いています。
問7	答え 1 ICT産業（情報通信技術産業）や航空宇宙産業	サンベルトでは、広大な土地や大学などの研究機関が集積していることを活かし、先端技術を用いた産業が成長しました。特にICT産業や、政府の航空宇宙局（NASA）の施設などが設置されたことによる航空宇宙産業の発展が顕著です。一方、鉄鋼業や自動車産業は、主に五大湖周辺の古い工業地域で発展した産業です。
問8	答え 1 広大な用地や安価な労働力が確保しやすく、航空機や宇宙産業などの先端技術産業が集積した。	1970年代以前は五大湖周辺が工業の中心でしたが、地価や賃金の上昇、施設の老朽化などを背景に、企業が南部や西部へ移転し始めました。サンベルトと呼ばれるこの地域は、広大な土地が必要な航空機・宇宙産業、および高度な技術を要するコンピュータ産業の発展に有利な条件が揃っていました。五大湖周辺の鉄鋼・自動車工業は「スノーベルト（またはラストベルト）」の説明であり、サンベルトの特徴とは対照的です。
問9	答え 2 輸出入ともに隣接するアメリカ合衆国が最大の貿易相手国であり、カナダや中南米のコーンビアとも活発に取引を行っている。	メキシコは北アメリカ大陸に位置し、アメリカ合衆国と密接な経済関係を築いています。輸出相手国としてはアメリカが圧倒的で、次いで同じ北米のカナダや、文化的な共通点も多い中南米のコーンビアが主要な相手となります。輸入においてもアメリカが1位ですが、日本や中国といった製造業の盛んな国々からも工業製品などを輸入しています。
問10	答え 2 フランス文化圏とイギリス文化圏の境界に位置し、多文化社会を象徴するカナダの首都オタワ	カナダは16世紀にフランスが進出し、その後にイギリスが進出した歴史を持っています。首都オタワは、主にフランス語が話されるケベック州と、英語が話されるオンタリオ州の境界付近に位置しており、両方の文化に配慮する形で首都となりました。現在も多文化主義を尊重し、英語とフランス語の二言語併記が徹底されています。
問11	答え 3 シリコンバレー	カリフォルニア州のサンフランシスコ近郊には、スタンフォード大学などの有力な研究機関が集まっており、産学連携を通じて最先端の技術を持つベンチャー企業が多数誕生しました。1970年代以降、半導体やソフトウェア、インターネットサービスといった情報通信技術を核とした産業が発展し、現在も世界的なICT企業が本拠を置いています。
問12	答え 3 フランス人による毛皮交易の拠点として建設され、20世紀に大量生産方式の導入による自動車工業で発展した。	デトロイトは1701年にフランス人によって毛皮交易の拠点として建設されました。その後、19世紀に五大湖と東部を結ぶ運河が整備されたことで交通の利便性が高まり、20世紀に入るとベルトコンベアを利用した流れ作業などの「大量生産方式」が確立されました。これにより、安価な自動車の生産が可能となり、世界最大の自動車工業都市へと成長を遂げました。